

## 令和5年度 紫明小学校 学校経営基本構想

## 学校教育目標

## ともに ~認め合おう 学び合おう 創り上げよう~

## &lt;目指す子ども像&gt;

- ① っかりあいさつする子（人とのつながりを大切にし、お互いの良さを認め合う）
- ② 看て聞く子・話す子（相手の思いも自分の思いも大切にし、お互いに学び合う）
- ③ っしょにがんばる子（協力することを大切にし、ともに創り上げる）

## &lt;確かな学力&gt;

- \* 校内研究を基盤にした「学び合う子」の育成
- \* 子どもを主体とした授業デザイン
  - 対話を通した共に学び合う子の育成、基礎となる主権学習、「きく」姿勢の系統
- \* ユニバーサルデザインの実践的取組
  - スミレ教室と連携した個に応じた学習支援
  - 教科担任制による複数の支援者からの見取り
- \* 探究活動を通して主体的・対話的で深い学び
  - 総合的な学習の時間の充実・系統
- \* 教育の情報化に向けた取組
  - GIGAスクール構想の具体的実践
- \* 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
  - 授業と家庭学習の連動の工夫、習慣化
- \* グローバル化時代に対応する実践的英語活動
  - 音楽SS、英語専科・ALTによる専門性を活かした授業、TTの具体的活用、学校図書館の活用

## 学校

## &lt;豊かな心&gt;

- \* 規範意識の育成
  - 児童会のあいさつ運動、情報モラル教室、非行防止教室の実施、子どもの成長を共有する家庭との連携
- \* 支え合い高め合う集団作りの推進
  - 児童会活動の充実、たてわり活動によるリーダーの育成、自己有用を感じる機会創出
- \* 多様性を理解する姿勢の育成
  - 人権教育・包括的セクシュアリティ教育
- \* 「いじめをしない・させない」学級・学校集団
  - 「支える」生徒指導の具体的実践
- \* 道徳教育の充実
  - 「しなやかな道徳教育」の実践
- \* 伝統文化・芸術や自然体験を通じ、豊かな感性・情操を育む教育
  - 茶道教室、多文化理解プログラム、宿泊活動、地域との連携の具体的実施

何のために学ぶか  
学びをどう生かすか

## 家庭

- ・ 基本的生活習慣の確立
- ・ 家庭学習の習慣づけ
- ・ 親子のふれあい・対話
- ・ 地域行事への参画

## &lt;健やかな体&gt;

- \* 体力の向上と保健教育の充実
  - すいすい遊び、体うごかし大会、生活点検の実施、養護教諭による保健指導、性に関する指導、感染症や病気・けがに対する理解と意識の育成
- \* 安全教育の充実
  - 避難訓練の徹底、交通教室の実施、安全ノート活用
- \* 飲酒・喫煙・薬物に関する指導
  - 薬物乱用防止教室の実施、保健学習の徹底
- \* 食に関する指導の充実
  - 食育授業の実施、食物アレルギー対応の徹底

## 地域

- ・ 地域教育の充実・連携
- ・ 学校運営協議会
- ・ 学校教育支援ボランティア
- ・ セーフガード
- ・ こども110番のいえ

## &lt;目指す学校像&gt;

- ① っかりあいさつができ、お互いの良さを認め合える学校
- ② 看て聞く・話すことができ、お互いに学び合える学校
- ③ っしょにがんばることができ、ともに創り上げようとする学校

## &lt;目指す教職員像&gt;

- ① っかりしたあいさつを基本にして、お互いを尊重し繋がり合える教職員
- ② 看て聞く・話すことを土台にして、お互いに学び合おうとする教職員
- ③ っしょにがんばることを共有して、ともに創り上げようとする教職員